



紙ストロー



プラスチックスト
ロー

最近プラスチックストローより紙ストローをお店では見かける。紙ストローのほうが環境に優しいって聞いた事があるけど本当かちょっと調べてみよう。

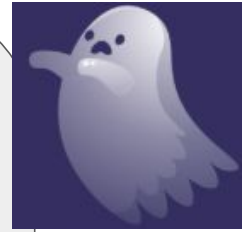


まずは紙ストローから見てみよう。メリットは分解も早くリサイクルや燃やして処分することができる。しかし問題は、燃やす際に今問題になっている二酸化炭素が出てしまうこと。また、紙はぬれるとふやけてしまうので、長時間使えないんだ。
「紙ストローは環境に優しい」と、思っていたけどデメリットもあるんだ。



次はプラスチックストロー。

メリットはやっぱり長時間使えること。それに二酸化炭素もあまり出さない。でも、プラスチックストローは紙ストローと違って自然に分解されないのが問題。風などで飛ばされたプラスチックは海をさまよう。自然には分解されないけど岩にぶつかって削られて小さくなっていく。そして出来たのが「マイクロプラスチック」。マイクロプラスチックは魚が食べたりして体内に取り込まれるけどなくならないから魚は死んでしまう。そしてその魚を人間が食べたら人間の体内にマイクロプラスチックが取り込まれる。恐ろしい。



紙ストローは環境に優しくはないけどないけど改善
することができる。世間では注目を浴びてる。紙スト
ローとプラスチックストロー。未来ではどっちが増え
ているか気になる。

